

<div>1. 次の和を求めよ。<math display="block">\sum_{k=1}^n (k-1)(k-5)</math></div> <div>2. 和 <math>1\cdot 1\cdot 3+2\cdot 3\cdot 5+3\cdot 5\cdot 7+\cdots +n(2n-1)(2n+1)</math> を求めよ。</div>	<div>3. 次の和を求めよ。<math display="block">\frac{1}{1\cdot 4}+\frac{1}{4\cdot 7}+\frac{1}{7\cdot 10}+\cdots +\frac{1}{(3n-2)(3n+1)}</math></div> <div>4. 次の和 <math>S</math> を求めよ。<math display="block">S=1\cdot 1+2\cdot 3+3\cdot 3^2+\cdots +n\cdot 3^{n-1}</math></div>	<div>5. 次の数列の第 <math>k</math> 項を求めよ。また、初項から第 <math>n</math> 項までの和 <math>S_n</math> を求めよ。<math display="block">1, 1+2, 1+2+2^2, \cdots</math></div> <div>6. 次の数列の一般項と、初項から第 <math>n</math> 項までの和をそれぞれ求めよ。<math display="block">0, 5, 16, 33, 56, \cdots</math></div>
---	--	---

7. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

(1)  $a_1=3, \ a_{n+1}-a_n=1$

(2)  $a_1=3, \ 2a_{n+1}=a_n$

8. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  $a_1=2, \ a_{n+1}=a_n+5^n$

9. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

(1)  $a_1=1, \ a_{n+1}=\frac{1}{3}a_n+2$

(2)  $a_1=1, \ a_{n+1}=4a_n+1$

10.  $n$  が自然数のとき、次の等式を数学的帰納法を用いて証明せよ。

$1+4+7+\cdots+(3n-2)=\frac{1}{2}n(3n-1)$

11.  $n$  が自然数のとき、 $4n^3-n$  は 3 の倍数であることを数学的帰納法を用いて証明せよ。

1. 次の和を求めよ。  $\sum_{k=1}^n (k-1)(k-5)$

【解答】  $\frac{1}{6}n(n-1)(2n-13)$

$$\begin{aligned} \sum_{k=1}^n (k-1)(k-5) &= \sum_{k=1}^n (k^2-6k+5) = \sum_{k=1}^n k^2 - 6\sum_{k=1}^n k + \sum_{k=1}^n 5 \\ &= \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - 6 \times \frac{1}{2}n(n+1) + 5n \\ &= \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - \frac{18}{6}n(n+1) + \frac{30}{6}n \\ &= \frac{1}{6}n[(n+1)(2n+1) - 18(n+1) + 30] \\ &= \frac{1}{6}n(2n^2-15n+13) = \frac{1}{6}n(n-1)(2n-13) \end{aligned}$$

2. 和  $1 \cdot 1 \cdot 3 + 2 \cdot 3 \cdot 5 + 3 \cdot 5 \cdot 7 + \cdots + n(2n-1)(2n+1)$  を求めよ。

【解答】  $\frac{1}{2}n(n+1)(2n^2+2n-1)$

これは、第  $k$  項が  $k(2k-1)(2k+1)$  である数列の初項から第  $n$  項までの和である。  
よって、求める和は

$$\begin{aligned} \sum_{k=1}^n k(2k-1)(2k+1) &= \sum_{k=1}^n (4k^3-k) = 4\sum_{k=1}^n k^3 - \sum_{k=1}^n k \\ &= 4\left\{\frac{1}{2}n(n+1)\right\}^2 - \frac{1}{2}n(n+1) \\ &= \frac{1}{2}n(n+1)\{2n(n+1)-1\} \\ &= \frac{1}{2}n(n+1)(2n^2+2n-1) \end{aligned}$$

3. 次の和を求めよ。  $\frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \frac{1}{7 \cdot 10} + \cdots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)}$

【解答】  $\frac{n}{3n+1}$

これは、第  $k$  項が  $\frac{1}{(3k-2)(3k+1)}$  である数列の初項から第  $n$  項までの和である。  
ここで、 $\frac{1}{(3k-2)(3k+1)} = \frac{1}{3}\left(\frac{1}{3k-2} - \frac{1}{3k+1}\right)$  であるから、求める和は

$$\begin{aligned} \frac{1}{3}\left(\frac{1}{1}-\frac{1}{4}\right) + \frac{1}{3}\left(\frac{1}{4}-\frac{1}{7}\right) + \frac{1}{3}\left(\frac{1}{7}-\frac{1}{10}\right) + \cdots + \frac{1}{3}\left(\frac{1}{3n-2}-\frac{1}{3n+1}\right) \\ = \frac{1}{3}\left(1-\frac{1}{3n+1}\right) = \frac{n}{3n+1} \end{aligned}$$

4. 次の和  $S$  を求めよ。

$$S = 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 3^2 + \cdots + n \cdot 3^{n-1}$$

【解答】  $\frac{(2n-1) \cdot 3^n + 1}{4}$

$$S = 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 3^2 + \cdots + n \cdot 3^{n-1}$$
$$3S = 1 \cdot 3 + 2 \cdot 3^2 + \cdots + (n-1) \cdot 3^{n-1} + n \cdot 3^n$$

辺々を引くと  $S - 3S = 1 + 3 + 3^2 + \cdots + 3^{n-1} - n \cdot 3^n$

よって  $-2S = \frac{1 \cdot (3^n - 1)}{3 - 1} - n \cdot 3^n = \frac{3^n - 1}{2} - n \cdot 3^n = \frac{3^n - 1 - 2n \cdot 3^n}{2}$

$$= \frac{(1 - 2n) \cdot 3^n - 1}{2}$$

したがって  $S = \frac{(2n-1) \cdot 3^n + 1}{4}$

5. 次の数列の第  $k$  項を求めよ。また、初項から第  $n$  項までの和  $S_n$  を求めよ。  
1,  $1+2$ ,  $1+2+2^2$ ,  $\cdots$

【解答】 第  $k$  項  $2^k-1$ ,  $S_n=2^{n+1}-n-2$

第  $k$  項は初項1,公比2, 項数 $k$ の等比数列の和より

$$1+2+2^2+\cdots+2^{k-1}=\frac{1 \cdot (2^k-1)}{2-1}=2^k-1$$

よって  $S_n=\sum_{k=1}^n (2^k-1)=\sum_{k=1}^n 2^k-\sum_{k=1}^n 1=\frac{2 \cdot (2^n-1)}{2-1}-n=2^{n+1}-n-2$

6. 次の数列の一般項と、初項から第  $n$  項までの和をそれぞれ求めよ。  
0, 5, 16, 33, 56,  $\cdots$

【解答】 一般項  $3n^2-4n+1$ , 和  $\frac{1}{2}n(n-1)(2n+1)$

与えられた数列を  $\{a_n\}$  とし、その階差数列を  $\{b_n\}$  とすると、 $\{b_n\}$  は

$$5, 11, 17, 23, \cdots$$

よって、数列  $\{b_n\}$  は初項 5, 公差 6 の等差数列であるから

$$b_n = 5 + (n-1) \times 6 = 6n - 1$$

ゆえに、 $n \geq 2$  のとき

$$\begin{aligned} a_n &= 0 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k-1) = 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - (n-1) \\ &= 3n^2 - 4n + 1 \end{aligned}$$

初項は  $a_1=0$  であるから、この式は  $n=1$  のときにも成り立つ。  
したがって  $a_n=3n^2-4n+1$   
また、求める和を  $S_n$  とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \sum_{k=1}^n a_k = \sum_{k=1}^n (3k^2-4k+1) \\ &= 3 \cdot \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - 4 \cdot \frac{1}{2}n(n+1) + n \\ &= \frac{1}{2}n[(n+1)(2n+1) - 4(n+1) + 2] \\ &= \frac{1}{2}n(2n^2-n-1) \\ &= \frac{1}{2}n(n-1)(2n+1) \end{aligned}$$

7. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  
(1)  $a_1=3$ ,  $a_{n+1}-a_n=1$  (2)  $a_1=3$ ,  $2a_{n+1}=a_n$

【解答】 (1)  $a_n=n+2$  (2)  $a_n=3 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

(1)  $a_{n+1}-a_n=1$  より  $a_{n+1}=a_n+1$  から  
数列  $\{a_n\}$  は初項 3, 公差 1 の等差数列である。  
したがって、一般項は  $a_n=3+(n-1) \times 1$  すなわち  $a_n=n+2$

(2)  $2a_{n+1}=a_n$  から  $a_{n+1}=\frac{1}{2}a_n$

よって、数列  $\{a_n\}$  は初項 3, 公比  $\frac{1}{2}$  の等比数列である。

したがって、一般項は  $a_n=3 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$

8. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  $a_1=2$ ,  $a_{n+1}=a_n+5^n$

【解答】  $a_n=\frac{1}{4}(5^n+3)$

条件より  $a_{n+1}-a_n=5^n$   
数列  $\{a_n\}$  の階差数列の第  $n$  項が  $5^n$  であるから、 $n \geq 2$  のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 5^k = 2 + \frac{5(5^{n-1}-1)}{5-1} = 2 + \frac{1}{4}(5^n-5)$$

よって  $a_n=\frac{1}{4}(5^n+3)$

初項は  $a_1=2$  であるから、上の  $a_n$  は  $n=1$  のときにも成り立つ。  
したがって、一般項は  $a_n=\frac{1}{4}(5^n+3)$

9. 次の条件によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  
(1)  $a_1=1$ ,  $a_{n+1}=\frac{1}{3}a_n+2$  (2)  $a_1=1$ ,  $a_{n+1}=4a_n+1$

【解答】 (1)  $a_n=-2 \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}+3$  (2)  $a_n=\frac{1}{3}(4^n-1)$

(1) 漸化式を変形すると  $a_{n+1}-3=\frac{1}{3}(a_n-3)$

$$a_n-3=b_n \text{ とおくと } b_{n+1}=\frac{1}{3}b_n$$

よって、数列  $\{b_n\}$  は公比  $\frac{1}{3}$  の等比数列で、初項は

$$b_1=a_1-3=1-3=-2$$

数列  $\{b_n\}$  の一般項は  $b_n=-2 \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}$

したがって、数列  $\{a_n\}$  の一般項は、 $a_n=b_n+3$  より  $a_n=-2 \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}+3$

(2) 漸化式を変形すると  $a_{n+1}+\frac{1}{3}=4\left(a_n+\frac{1}{3}\right)$

$$a_n + \frac{1}{3} = b_n \text{ とおくと } \quad b_{n+1} = 4b_n$$

よって，数列  $\{b_n\}$  は公比  $4$  の等比数列で，初項は

$$b_1 = a_1 + \frac{1}{3} = 1 + \frac{1}{3} = \frac{4}{3}$$

$$\text{数列 } \{b_n\} \text{ の一般項は } \quad b_n = \frac{4}{3} \cdot 4^{n-1} = \frac{1}{3} \cdot 4^n$$

$$\text{したがって，数列 } \{a_n\} \text{ の一般項は， } a_n = b_n - \frac{1}{3} \text{ より } \quad a_n = \frac{1}{3}(4^n - 1)$$

10.  $n$  が自然数のとき，次の等式を数学的帰納法を用いて証明せよ。

$$1+4+7+\cdots+(3n-2)=\frac{1}{2}n(3n-1)$$

**〔解答〕** 略

この等式を①とする。

$$[1] \quad n=1 \text{ のとき } \quad (\text{左辺})=1, \quad (\text{右辺})=\frac{1}{2}\cdot 1\cdot 2=1$$

よって， $n=1$  のとき，①が成り立つ。

$$[2] \quad n=k \text{ のとき } \text{①が成り立つ，すなわち}$$

$$1+4+7+\cdots+(3k-2)=\frac{1}{2}k(3k-1)$$

であると仮定すると， $n=k+1$  のときの①の左辺は

$$\begin{aligned} &1+4+7+\cdots+(3k-2)+\{3(k+1)-2\} \\ &= \frac{1}{2}k(3k-1)+\{3(k+1)-2\} = \frac{1}{2}(3k^2+5k+2) = \frac{1}{2}(k+1)(3k+2) \end{aligned}$$

$$\text{よって } \quad 1+4+7+\cdots+\{3(k+1)-2\} = \frac{1}{2}(k+1)\{3(k+1)-1\}$$

ゆえに， $n=k+1$  のときも①が成り立つ。

$$[1], [2] \text{ から，すべての自然数 } n \text{ について } \text{①が成り立つ。}$$

11.  $n$  が自然数のとき， $4n^3-n$  は  $3$  の倍数であることを数学的帰納法を用いて証明せよ。

**〔解答〕** 略

$$[1] \quad n=1 \text{ のとき } \quad 4\cdot 1^3-1=3$$

よって， $n=1$  のとき， $4n^3-n$  は  $3$  の倍数である。

$$[2] \quad n=k \text{ のとき } 4n^3-n \text{ は } 3 \text{ の倍数であると仮定する。}$$

$$\text{このとき，整数 } m \text{ を用いて } 4k^3-k=3m \text{ と表され } \quad 4k^3=3m+k$$

$n=k+1$  のときを考えると

$$\begin{aligned} 4(k+1)^3-(k+1) &= 4k^3+12k^2+11k+3 \\ &= (3m+k)+12k^2+11k+3 \\ &= 3(m+4k^2+4k+1) \end{aligned}$$

よって， $n=k+1$  のときも  $4n^3-n$  は  $3$  の倍数である。

$$[1], [2] \text{ から，すべての自然数 } n \text{ について } 4n^3-n \text{ は } 3 \text{ の倍数である。}$$